

特定技能制度への移行と外国人労働力の動向

一量的・質的变化と雇われ先での位置づけ

講師の堀口氏は、その長い研究・教員生活を通して、農地問題、農産物貿易問題など我が国農業が抱える重要課題の解明・解決に取り組んで来られました。

近年は、農業の担い手不足が深刻化する中、静かに広がる外国人農業労働に焦点を当て、その実態を幅広く調査研究され、現場の声や制度の課題について様々な報告と提言を行っておられます。

最近では、政府統計や現地調査での聞き取り、ブログでの農家との直接質疑応答などをもとに、制度の変更に伴って外国人労働者の受入れが技能実習から特定技能へと急速にシフトしており、受入れ農家にとってもその位置づけが単なる一時的・補助的なものから、より長期の実質的労働力へと量的・質的に変化しつつあることを指摘されています。

開催日時 令和 **8** 年 **7** 月 **28** 日 (火) **13:30~15:30**

講師 早稲田大学名誉教授・元日本農業経営大学校長
堀口 健治 (ほりぐち けんじ) 氏

会場 日本農業研究会館 1階会議室+オンライン (Microsoft Teams)
東京都千代田区紀尾井町 3-29

お申込み 以下のフォームよりお申込みください (当研究所 HP 上のリンクからもアクセスできます)
<https://forms.gle/G8nJVbd9dfuagMgz8>
7月23日 (木) 締切
定員に達し次第、早期に締め切る場合がありますのでご了承ください

公益財団法人 日本農業研究所

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町 3-29

日本農業研究会館

HP ▶ <http://www.nohken.or.jp/>

(お問合せ先)

E-mail ▶ kouenkai@nohken.or.jp

TEL ▶ 03-3262-6351 FAX ▶ 03-3262-6355